

網膜前膜手術クリニカルパス

* 症状や経過によっては、スケジュール通りにならない場合がありますので、ご了承ください。

手術前日(入院日)		手術当日		手術後1日目		手術2日目(退院日)		
右目(月 日) 左目(月 日)		右目(月 日) 左目(月 日)		右目(月 日) 左目(月 日)		右目(月 日) 左目(月 日)		
観察	○状態に合わせて、体温や血圧をはかります 	○眼の痛み、充血、頭痛、目やに、吐き気などの観察を行います。少しの変化でも医師・看護師にお知らせください ● ベッドの周りに危険なものがないか確認します ● 危険なく歩行できているか確認します						
食事	普通食(治療食の場合もあります)	12時前の手術の場合手術の2時間前から、12時以降の手術の場合手術の3時間前からは飲んだり食べたりできません		普通食(治療食の場合もあります)				
清潔	制限はありません * 手術当日は入浴、洗髪はできませんので入浴しましょう 	朝洗顔をしましょう 入浴できません 		○首から下のシャワー浴ができます ○髭剃りができます(電気かみそりが使えます)		○洗髪は目をぬらさぬように介助で行うことができます * 通常の洗髪・洗顔は手術後2週間目からできます 		
排泄		手術後はトイレ以外はなるべく安静にしてください ● 転倒予防のため最初のトイレは看護師が付き添います。(夜間など必要時は看護師を呼んでください)						
診察		朝(7時頃)に散瞳の点眼後、8:30頃から病棟で診察があります		8:30頃から病棟で診察があります				
処置		○手術2時間前から15分毎に散瞳の点眼があります * 点眼を開始したら、部屋にるようにしてください						
検査				○外来で眼の検査があります ○外来検査技師より検査内容の説明があります				
薬物療法	点滴	手術中点滴を行います。		点滴があります 				
	内服	○常用薬を看護師がお尋ねします 医師の中止の指示がなければ、継続して飲んでください		○薬剤師から手術後の内服について説明があります(術後1日目になることもあります)		○朝から抗生剤をお飲みください		
	点眼	○常用薬を看護師がお尋ねします ○持参の点眼薬は、医師に確認後継続かお伝えします ○外来で処方された点眼を継続してください ○眼前に手術する側の眼に感染予防の軟膏を塗ります				○診察後から目薬をさしましょう 看護師と一緒に点眼方法を確認しますので、お部屋でお待ちください * 点眼の時間は朝、昼、夕、寝る前で都合のよい時間に行いましょう		
説明指導	○病棟内の構造と、入院生活上の注意点を説明します ○今までにかかった病気について、看護師が伺います ○看護師から手術前後についての説明があります ○午後3時すぎに手術予定時間をお知らせします ● 同意書の提出をお願いします ● クリーンコットンを用意しましょう(手術後眼の周囲を拭くのに使います) ● スリッパでは滑りやすいため、靴を履きましょう		● 病衣へ着替えをしましょう ● 手術に行く前に手洗いをおススメください ● 手術に行く前までにメガネ・入れ歯・指輪・時計 かつら・アクセサリーなどは外しましょう ○手術室までの往復は車椅子で行きます ○手術は部屋を出てから帰るまで約1時間です ● 痛みの程度は数字の0から10(0:痛みなし 10:これ以上考えられないほどの痛み)で伝えましょう ● 片目での生活のため注意してください(階段の使用は避けましょう。また必要時はベッド柵を使用しましょう)		○退院後の生活について看護師から説明をします(退院指導「眼科手術を受けられた方へ」の用紙をお渡しします)		○診察券と次回の予約券をお渡します ○退院後の薬について薬剤師から説明があります	
目標	入院中のスケジュールがわかり、手術の準備ができる 転倒・転落なく入院生活を送ることができる(ベッドの周りを片付け、ベッドの高さは一番低くしましょう) 点眼が自らまたは家族により清潔に点眼ができる		手術後の留意点ができる(打撲や圧迫をしない、眼帯を外したり、不潔な手で眼に触れたりしない) 合併症の出現による変化があった時に伝えることができる 創部の痛みなく過ごす事ができる		点眼が自らもしくは家族により清潔に点眼ができる 退院後の生活における留意点がかかる			

* 疑問や質問等がありましたらスタッフに確認してください。

17年10月作成(2020年8月改訂)パス委員会承認 聖隷浜松病院 B4病棟作成